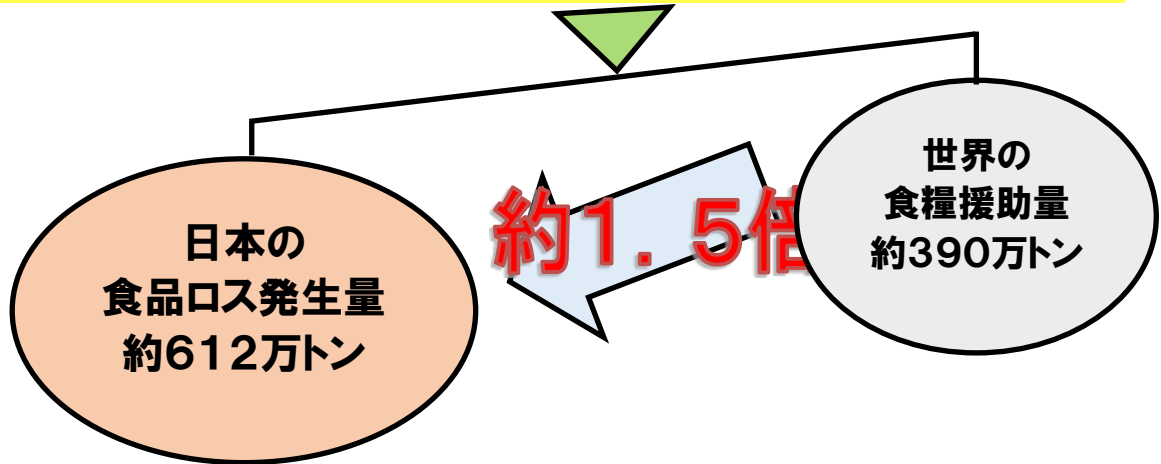


(事業者向けパンフレット)

# 食品ロスを減らしましょう

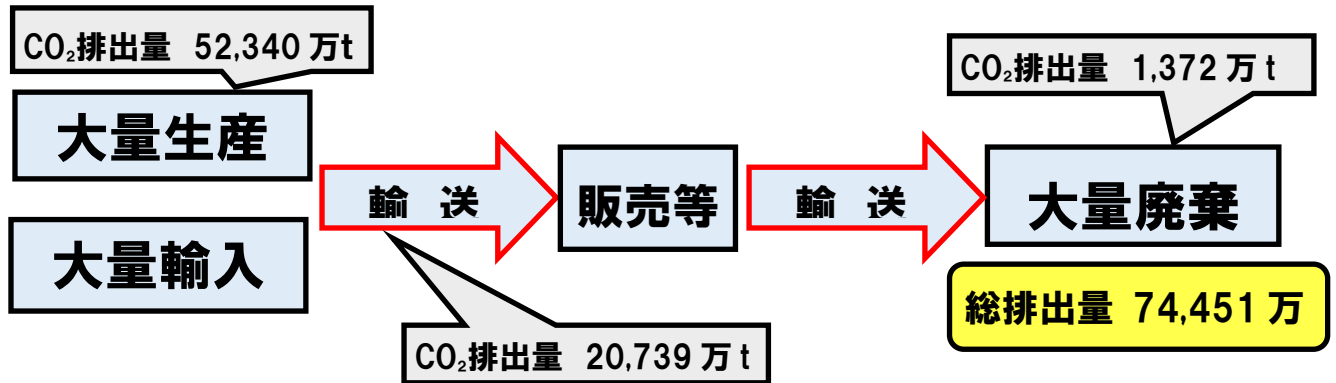
## 1. 食品ロスを減らすワケ

日本の食品ロス発生量は世界の食糧援助量より多い!!

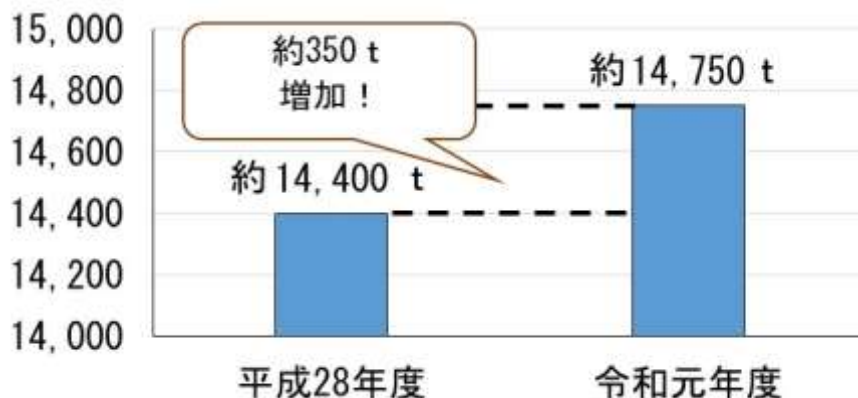


内訳 事業系:328万トン(53.5%)、家庭系:284万トン

大量生産・輸入・廃棄により大量の二酸化炭素が排出されている!!

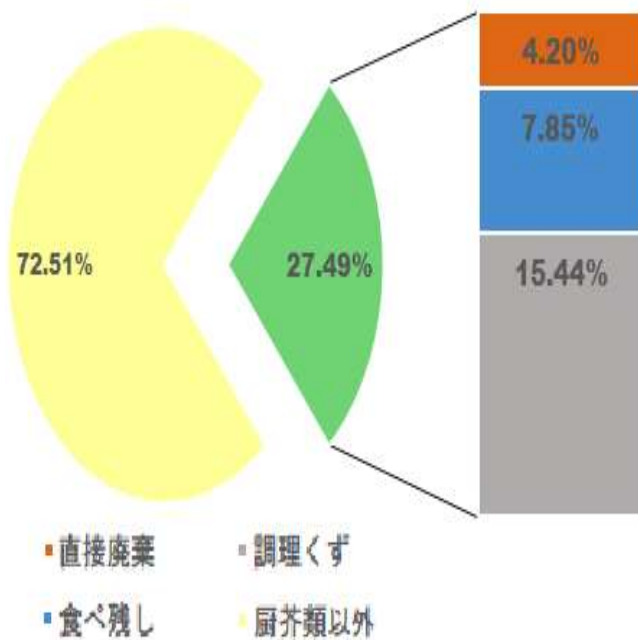


組合の燃やすごみ排出量が増えている!!



# 燃やすごみに含まれる食品ロスの量は？

## 2. 事業系燃やすごみ実態調査結果



事業系燃やすごみ中の食品ロス

**約27.5%**

直接廃棄 約 4.2%

食べ残し 約 7.9%

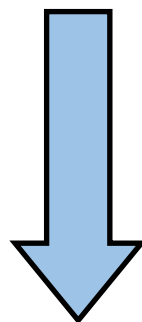
調理くず 約15.4%

(調理くずには過剰除去含む)

**4分の1以上が食品ロス**

令和元年度の事業系燃やすごみ（約14,750 t）

には・・・**約4,000 t**の食品ロスがあるかも!?



処理に掛かるお金は

どれくらいなのだろう…

**食品ロスの処理に約1億2000万円**

事業系ごみ全体の処理費用は約4億4400万円

# どんなものが多かった？



## 直接廃棄

- ◇期限の切れたおにぎり・お弁当等(未開封)
- ◇加工されなかった野菜・魚(未利用)
- ◇5本入りの菓子パンの1本余り(手つかず)



- ◇お弁当や菓子パンの食べ残し
- ◇麺の食べ残し
- ◇サラダや総菜の食べ残し



## 食べ残し



## 調理くず

- ◇野菜の皮や葉(過剰除去)
- ◇魚や肉の骨
- ◇コーヒー殻や卵殻

## 3. 食品ロスを減らすメリット

企業の食品ロスを減らすとこんな良いことがあるかも!?

### 廃棄コストの削減

廃棄物である食品ロスの排出量を減らすと、その分廃棄コストに掛かる費用が抑えられる

### 持続可能な生産消費体制の確保(SDGs)

市民や投資家及び社会全体等の利害関係者に対し「つくる責任・つかう責任」を達成するための行動への意思を示せる



### 企業イメージの向上

環境を考慮してCSR活動を行っている企業として、イメージが良くなり信頼を得る

### 従業員の意識改革

食品ロス削減の取組を通して、従業員の食品ロス削減に対する意識を変える

## 4. 食品ロスを減らす方法

### 余った野菜等を使ったメニューの開発



余った野菜等を使った会社独自のメニューを開発し、社員食堂等で提供する

### 余り野菜等の再利用

### オーダーメイドによる提供

小売店や来店客からの注文が入った分だけ商品を作る(受注生産方式)

### 商品の在庫を少なく



### 仕入れ・販売量の見直し



発注間違いや需要予測違いを減らしたり、閑散期には販売数を制限したりする等適切な販売量とする

### 供給量を減らす

## 量り売り・ばら売りの実施

量り売り・ばら売り・少量メニュー  
を導入し、必要な量での販売を  
心がける



## 適量での供給

## 販売期限を揃えた陳列



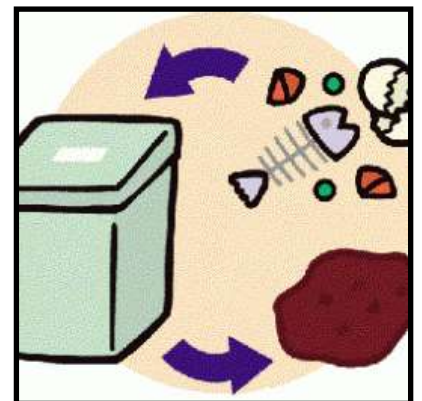
販売期限が同じ商品を並べるこ  
とで、期限の近いものから提供で  
きる

## 期限切れによる廃棄回避

## 再生利用事業者の活用

厨芥類の飼料化や堆肥化を行って  
いる再生利用事業者と提携する

## 食品ロスを飼肥料へ再生



会社独自の対策を作ってみませんか

## 5. 問い合わせ先

### 小山広域保健衛生組合

建設政策課 政策係

TEL 0285-22-3228

### 小山市

市民生活部 環境課 ごみ減量対策係

TEL 0285-22-9276

### 下野市

市民生活部 環境課 環境保全グループ

TEL 0285-32-8898

### 野木町

町民生活部 生活環境課 環境リサイクル係

TEL 0280-57-4246

# 食品ロスを減らしていきましょう！！

製作 小山広域保健衛生組合 建設政策課

住所 〒323-0043 栃木県小山市大字塩沢604

電話番号 0285-22-3228